



？
を
にする

このノートは、子供たちの「**学びの本質を変える**」探究メソッドです。全学年が探究的な学びを通して、学習の基盤となる情報活用・言語・課題解決能力を育成することで、正解のない課題に納得解を導き、新たな価値を創造できる力を身に付けていきます。

ふじみ探究ノート



4年生 R4. 6. 29



メソッド		目指す資質・能力	学習内容の例	FSGT例	SDGsの関連
言語メソッド ① No. 01～09	図書館活用スキル	A 1 図書館活用力	図書館たんけん 図鑑や事典を使って調べよう		
課題解決メソッド No. 10～24	思考スキル	B 1 課題設定力	はてな(?)をさがそう 「問い」を作ろう		
		B 2 情報収集力	そのままカードを書こう フィールドワークをしよう		
		B 3 整理分析力	比較・分類しよう「ベン図」 関連付けよう「クラゲチャート」		
言語メソッド ② No. 25～32	言語スキル	A 2 論理的思考	いろいろな伝え方を知ろう 調べたことをまとめよう		
		A 3 感性・情緒	「レポート」で伝えよう 「新聞」で伝えよう		
		A 4 伝え合い	ファイル資料を作ろう 学習発表「プレゼン」をしよう		
		A 5 (B4) 振り返り	SDGsのつながりを考えよう 成果検証・振り返ろう		
情報メソッド No. 33～35	情報活用スキル	C 1 基本操作	タブレット はじめの一步 Webで調べよう		
		C 2 情報活用	Skymenu を使いこなそう G-Suite を使いこなそう		
	プログラミング	C 3 プログラミング	プログラミング はじめの一步 手順を組み合わせて魚を動かそう		
		情報モラル	C 4 情報モラル	情報モラル はじめの一步 家庭ルールを考えよう	

学習の基盤となる資質・能力を育成する「ふじみ探究メソッド」

3要素		目指す資質・能力		学習内容	※	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
言語メソッド ①	図書館活用スキル	A1 図書館 活用力	幅広い読書を通し、必要な知識を得たり、自分の考えを広げたりするとともに、図書館資料から情報を収集・分析・評価し、論述するなど、各教科等における課題解決的な学習、探究的な学習を支える場として学校図書館を有効に活用することができる。	としかんの「やくそく、つかいかた」	1	
				図書館たんけん「本の分け方、ならべ方」	2	
				図書館を使いこなそう「請求記号」	3	
				「もくじ」ってなんだろう	4	
				「さくいん」資料って何かな	5	
				「図鑑」を使って調べよう	6	
				「百科事典」を使って調べよう	7	
				「年鑑（統計）」を使って調べよう	8	
				「新聞」や「ファイル資料」を使いこなそう	9	
いろいろな本のよさを紹介しよう	T					
課題解決メソッド	思考スキル	B1 課題設定	自ら課題を発見し、「問い」「仮説」を立てることができる。	「はてな(?)」をさがそう	10	
				「問い」を作ろう	11	
				探究する「課題設定」をしよう	12	
				「学習計画」を立てよう	13	
		B2 情報収集	フィールドワークなどで、調査・実験・観察等を行うことができる。	「情報リスト」を作ろう（出典）	14	
				そのままカードを書こう「しらべよう」	15	
				いろいろメディアから情報を集めよう	16	
				みんなの考えを知ろう「アンケート」	17	
		B3 整理分析	多様な情報を、思考ツールを活用して、比較・分類、関連付け、構造化することで、課題解決策を見出すことができる。	世の中のことを知ろう「インタビュー」	18	
				自分の目で確かめよう「フィールドワーク」	19	
				比較・分類しよう「付せん・ベン図・マトリクス」	20	
				広げよう「イメージ・マンダラ・同心円・くま手」	21	
			関連づけよう「なぜ何・クラゲ・パタリヤート」	22		
			推論・焦点化「ピラミッド・キャブ・イー・フィッシュボーン」	23		
			構造化・順序立「フロー図・フローチャート」	24		
言語メソッド ②	言語スキル	A2 論理的思考	概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする。	いろいろな伝え方を知ろう	25	
		A3 感性・情緒	体験から感じとったことや想像したことを豊かに表現する。	調べたことをまとめよう	26	
		A4 伝え合い	考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる。	「レポート」で伝えよう	27	
		A5 振り返り	学びの成果を内面化し、物事の本質を見極めることができる。	「新聞」で伝えよう	28	
				「ファイル資料」を作ろう	29	
				学習発表「プレゼン」をしよう	30	
				SDGsに向けたつながりを考えよう	31	
				成果検証・振り返り	32	
情報メソッド	情報活用スキル	C1 基本操作	安全・安心に、手段の基礎的な操作、活用ができる。	タブレット はじめの一步	33	
		C2 情報活用	情報手段の特性等を理解し、課題や目的に応じた適切な活用、発信・伝達ができる。	Webで調べよう	G	
				Skymenuを使いこなそう	G	
				G-Suiteを使いこなそう	G	
	プログラミング	C3 プログラミング	問題解決の手順（順序）を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現し簡単なプログラムができる。	オンライン授業で学ぼう	G	
				プログラミング はじめの一步	34	
				音符を組み合わせてリズムをつくろう	G	
				手順を組み合わせて画面の魚を動かそう	G	
			「風」「正多角形」「電気の働き」を学ぼう	G		
			SDGsに向けたツールをプログラミング	G		
	情報モラル	C4 情報モラル	自他の情報を大切に、情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする考え方と態度を身につけている。	情報モラル はじめの一步	35	
				家庭ルールを考えよう これって悪口?	S	
自分と相手との違い メディアの特性				S		
こんなつもりじゃなかったのに 情報の真偽 情報を比較・分析				S		

※凡例 1~35 ふじみ探究ノート、 T ふじみ読書ノート、 G ふじみ情報化ガイドブック、 S SNS東京ノート

3 図書館を使いこなそう「請求記号」

- ・本は、同じ内容の仲間を日本十進分類法(NDC)で分けています。
- ・10ずつ仲間分けをくりかえしています。
- ・本の背表紙には、分類をしめすラベルがあります
- ・本の奥付には、いろいろな情報が書かれています。

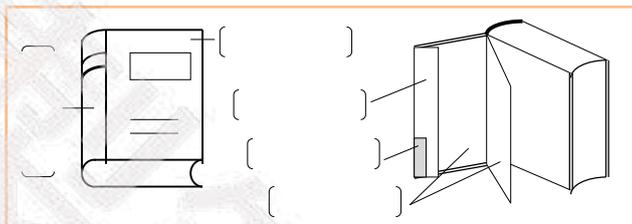
(1) 本の分け方を調べましょう。(図書館の表をみながら書いてもよいです。)

0 しらべる本 しらべるための本	40 自然科学 銅	440 天文学
1 哲学・宗教 ものの考え方や心についての本	41 ()	441 理論天文学
2 () むかしのことや ちいきの本	42 物理	442 天体観測
3 社会科学 社会のしくみの本	43 化学	443 恒星
4 自然科学	44 星や宇宙	444 ()
しぜんにかかわる本	45 ()	445 惑星
5 工業・技術	46 生物・人類	446 ()
ぎじゅつや しかいの本	47 ()	447 彗星・流星
6 産業	48 動物	448 ()
いろいろなしごとの本	49 医学・体・薬	449 曆学
7 芸術		
げいじゅつやスポーツの本		
8 ()		
ことばの本		
9 文学		
ものがたり		
E ()		

次の分類記号の本を探して、書名を書きましょう。

分類番号	書名(本の名前)
748	
289	
366	
455	
596	
610	

(2) 本の部分のなまえはなんですか。 [] を見てかきましょう。



表紙 背 カバー 帯 見返し

(3) 本のラベルを見よう (本の背にはってあります)

請求記号(所在記号)とは

分類記号 … 本の内容(種類)を数字で表す
9(文学)1(日本語で書かれた)3(物語)

図書記号 … 作者の苗字かシリーズ名の頭文字

巻冊記号 … シリーズの番号

(4) つぎの本の分類記号を調べましょう

	本の内容	分類記号
①	人のからだについて書かれている本	
②	野球について書かれた本	
③	ヘレン・ケラーの伝記	
④	江戸時代のできごとが書かれている本	
⑤	手話の本	
⑥	電車の本	

23 思考ツールで「推論・焦点化しよう」

- ・「ピラミッドチャート」意見の説得力を高めます。(上から下へ)自分の主張を考えます。(下から上へ)
- ・「データチャート(情報整理表)」様々な視点で整理します。
- ・「キャンディチャート」見通しをもちます。
- ・「フィッシュボーン」様々な要因を考えます。

24 ピラミッドチャート ・焦点化する・構造化する

- 【上から下に書く】
- ① 一番上に自分の主張を書く。
 - ② 真ん中に主張を支える理由を書く。
 - ③ 一番下に理由を裏付ける根拠を書く。
- 【下から上に書く】
- ① 一番下に集めた情報を書く。
 - ② 真ん中に集めた情報をまとめる。
 - ③ 一番上に自分の主張を書く。

例

読書の目標を考える

安全な登下校を考える

25 データチャート(情報整理表)

- ① 考えるテーマを書く。
 - ② 情報源を設定し、書く。
 - ③ 調べる視点を設定し、書く。
 - ④ 調べた内容を書く。
- 理由つける
分類する
分析する
整理する

地域農業を続けるために必要なことは… 例

テーマ	トピック
地域農業の存続	米 野菜 果物
農家	労働力の確保が必須 後継者が必要 転作も検討
市役所	大規模化で効率化 大規模農園 市のブランド果実
企業	売上次第で撤退 AIによる野菜工場

26 キャンディチャート

- ① 一番上に、先生が示した「仮定・条件」を書き込む。
 - ② 真ん中に、「仮定・条件」にもついていた結果を書く。
 - ③ 一番右に、結果を導き出した「理由・根拠」を書く。
- 仮定する
予測する
推論する
見通す

例

先生の話を聞かなかつたら…

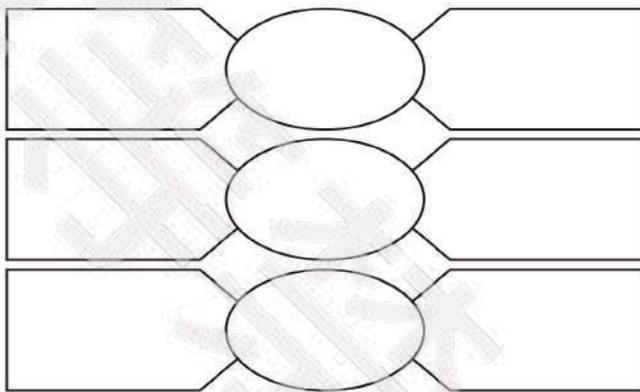
27 フィッシュボーン

- ① 一番上に、テーマ(結果)を書く。
 - ② 右に、その結果の要因を書く。
- 分析する
焦点化する
構造化する

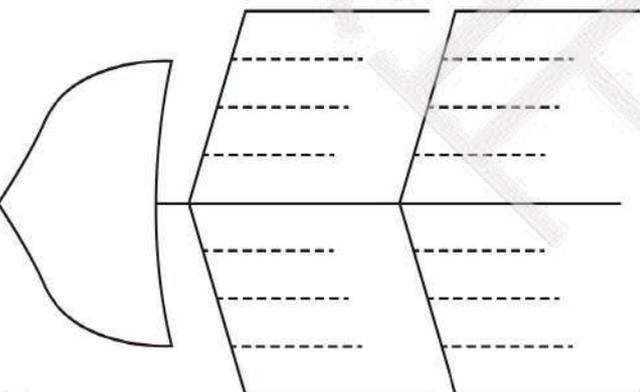
例

練習 かけ声

26 キャンディチャート



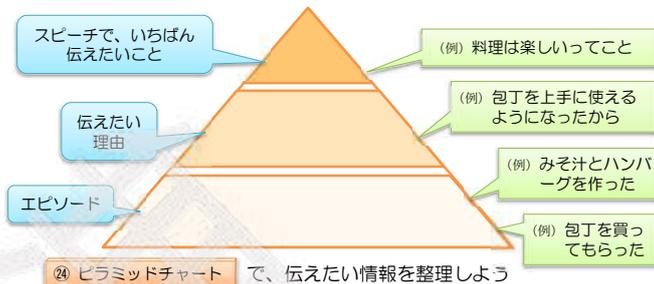
27 フィッシュボーン



30 「プレゼンテーション」をしよう

- 効果的なプレゼンをするための工夫を考えましょう。
- 構成を考えて、相手に伝わりやすいプレゼンのスライドを作ります。
- リハーサルをして、プレゼンを改善しよう。

(1) プレゼンで、もっとも伝えたいこと



④ ピラミッドチャートで、伝えたい情報を整理しよう

(2) 相手に伝わりやすいプレゼンを作ろう

相手は？	
注意点は？	

(3) 簡単なプレゼンの流れをまとめよう

スライド	トピックス	示すべきもの
①		
②		
③		
④		
⑤		

(4) 伝わりやすいスライドになったかな

スライドの番号	スライドのがいよう 話すこと	写真や図等の画面
①	表紙・伝えたいこと	
②	目次	
③	伝えたい理由	
④	エピソード	
⑤	まとめ・伝えたいこと	

(5) プレゼンのリハーサルをしよう

- ① 友達の発表を聞いて、アドバイスしよう
- ② グループで、アドバイスをしよう
- ③ 自分のプレゼンを動画に録画して見てみよう



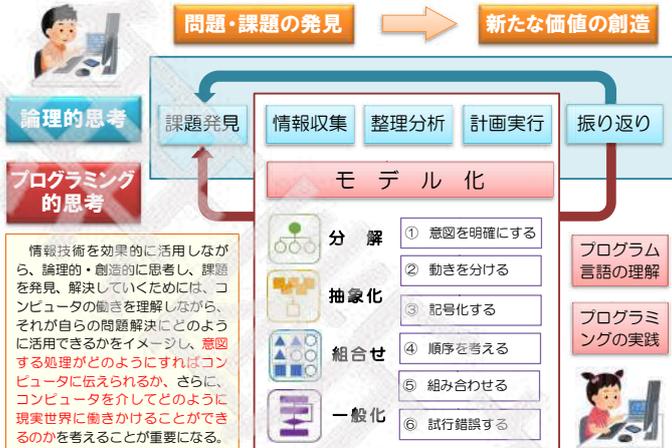
話し方についてのチェック			
チェック項目	◎ ○ △	チェック項目	◎ ○ △
声の大きさ		話す速さ	
聞いている人を見ている		時間内に終わった	
よくよがある		身ぶり手ぶり	

スライドについてのチェック			
チェック項目	◎ ○ △	チェック項目	◎ ○ △
説明の順番		文字の大きさ	
文章の正しさ		文字の色	
図の大きさ		図の見やすさ	

34 プログラミング はじめの一歩

- プログラミングの思考で、順序や手順を組み合わせるなど論理的に考えたり、他者と協働して問題を解決したりして、新たな価値を創造する力を養います。
- プログラミング言語を使ってコンピューターを動かします。

1 プログラミング的思考って何だろう？



C2 プログラミング

2 プログラミング学習の記録を残そう

付せんを使って
日常生活の手順

() 学年 ___月___日 教科 ()

NHK テキシーコード
段取りを考えよう

() 学年 ___月___日 教科 ()

教科の授業で
アンブライドプログラミング

() 学年 ___月___日 教科 ()

Viscuitで
さかなを海に泳がそう

() 学年 ___月___日 教科 ()

Scratchで
正多角形をかこう

() 学年 ___月___日 教科 ()

Lego WeDo 2.0で
電流を制御しよう

() 学年 ___月___日 教科 ()

Ⅳ 情報メソッド

〔参考文献〕

- 『三小ノート（学校図書館活用ワーク）』
東久留米市立第三小学校 平成 25 年 2 月 1 日
- 『読書科ノート』
江戸川区教育委員会 平成 30 年 3 月
- 『袖ヶ浦小学校 学び方ガイド』
袖ヶ浦市教育委員会 平成 30 年 3 月 31 日
- 『図書館マナブック』 図書館を活用した学習のためのワークシート
荒川区教育委員会指導室 平成 23 年 3 月 25 日
- 『六日小 学校図書館活用ノート』
荒川区立第六日暮里小学校 平成 21 年 12 月 25 日
- 『私たちと情報 ～スキル編・探究編～』
学研プラス 令和 3 年 3 月 25 日
- 『ポスターで伝えよう 見るコツつくるコツ』
汐文社 令和 4 年 2 月
- 『このまま使える 学習ガイド』
全国学校図書館協議会 平成 20 年 8 月 15 日
- 『新版 図書館・学びかたノート』
全国学校図書館協議会 平成 20 年 7 月 28 日
- 『学校図書館 学びかた指導のワークシート』
全国学校図書館協議会 平成 19 年 7 月 25 日
- 『楽しく遊ぶ学ぶ きせつの図鑑』
小学館 平成 19 年 2 月 23 日
- 『まかせて！学校図書館』 図書館利用指導用提示ソフト
スズキ教育ソフト 平成 24 年 4 月

〔^{まなび}学びの^{きろく}記録〕 このノートは、^{ねんかんつか}6年間使います。^{まな}学んだ^{きろく}記録を^{のこ}残しましょう。

ねんど 年度	がくねん 学年	くみ 組	ばん 番	まな 学んだ テーマ ばんごう 番号
令和 年度	年	組	番	
令和 年度	年	組	番	
令和 年度	年	組	番	
令和 年度	年	組	番	
令和 年度	年	組	番	
令和 年度	年	組	番	

< 児童のみなさんへ >

この「ふじみ探究ノート」は、『未来の守護者』である富士見丘小学校のみなさんのために、先生方が作成しました。6年間、このノートを活用して、「夢に向かって 新たな価値を創造する力」をつけてください。

みんなで力を合わせて、新たな未来を切り開いていきましょう。

< 関係者の皆様へ >

このノートには、『三小ノート』（東久留米市立第三小学校）等からの引用・転載があります。

いずれも本校での教育目的に使用する限りにおいて許諾をいただいております。二次的な使用はできませんので、このノートの複写・複製・転載、ホームページへの掲載等は一切禁じます。

夢に向かって 新たな価値を創造する 「ふじみ探究ノート」

発行日：令和 4年 6月 1日

編著者：研究推進委員会

監修：学校図書館スーパーバイザー 藤田 利江

発行：昭島市立富士見丘小学校

(校長 稲垣 達也)

〒196-0031 東京都昭島市福島町 890

電話 042-541-0055

印刷：株式会社アサヒ

〒205-0015 東京都羽村市羽中 3-6-15

電話 042-555-4045



夢に向かって



新たな
価値を創造する



なまえ